

岡崎市唯一の“あいちの伝統野菜”

「法性寺ねぎ」の出荷が始まりました！

【取材対応：12月16日(木) PM2:00～】



JAあいち三河 マスコットキャラクター みりのくん

J Aあいち三河（岡崎市／組合長：天野吉伸）管内の岡崎市で栽培されている愛知の伝統野菜「法性寺（ほっしょうじ）ねぎ」の出荷が始まりました。法性寺ねぎは岡崎市法性寺町を中心に栽培されており、平成15年に岡崎市唯一の「あいちの伝統野菜」に登録され、岡崎市の農林産物ブランド化推進品目にも指定されています。冬の寒さによって甘く柔らかな食感になるため、寒さが厳しくなる12月から3月が旬となります。

当J Aでは『J Aあいち三河法性寺ねぎ研究会』の部会員が、法性寺ねぎの伝統継承と更なる発展、生産拡大を目指して栽培に取り組んでいます。

『法性寺ねぎ』は甘みや香りが強く、柔らかいのが特徴です。品質の安定したネギの出荷を目指し、当研究会では年に2回の圃場巡回に加え、平成29年度より出荷ピーク時期の前に目揃え会を開催。企画を統一し、品質にばらつきが無いよう努めています。

J Aあいち三河法性寺ねぎ研究会 概況

栽培品種：法性寺ねぎ
栽培地域：岡崎市（法性寺町を中心として栽培）
栽培面積：約1.7ヘクタール
部会員数：18名（会長 八田政弘さん・法性寺町）
出荷期間：11月～3月
（1月下旬がピークとなります）
出荷先：当J A産直施設など



取材対応（内容：収穫作業・結束作業等）

日時：12月16日（木）PM2:00～
集合場所：J Aあいち三河本店経済センター駐車場
（岡崎市坂左右町葦ノ部18-1）
→その後八田さんの畑にご案内いたします。
※撮影場所まで少し車で移動いたします（5分程度）ので
PM1:50までに集合場所にお集まりください。



▲結束作業（上）と法性寺ねぎ（下）

<お問い合わせ> ※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

J Aあいち三河 総合企画室 企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034 FAX：0564-55-2950 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※この情報は、J Aグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。